



概要

- [機能](#) (1 ページ)
- [パッケージの内容](#) (4 ページ)
- [シリアル番号の場所](#) (5 ページ)
- [前面パネル](#) (6 ページ)
- [背面パネル](#) (6 ページ)
- [ステータス LED](#) (8 ページ)
- [ハードウェア仕様](#) (11 ページ)
- [製品 ID 番号](#) (11 ページ)
- [電源コードの仕様](#) (12 ページ)

機能

Cisco Firepower 1010 セキュリティ アプライアンスは、PoE+ および L2 スイッチに対応する Cisco Firepower デバイス ファミリの NGFW デスクトップ製品です。



(注) PoE+ および L2 スイッチの機能は、今後のソフトウェア リリースでサポートされます。

Firepower 1010 は、Cisco Firepower ソフトウェア バージョン 6.4 以降をサポートしています。『[Cisco Firepower Compatibility Guide](#)』を参照してください。このガイドでは、サポート対象の各 FirePOWER バージョンについて、オペレーティング システムとホスティング環境の要件を含めた Cisco FirePOWER ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供しています。

Firepower 1010 に関連付けられる製品 ID (PID) の一覧については、[製品 ID 番号](#) (11 ページ) を参照してください。

次の図に、Cisco Firepower 1010 を示します。

図 1: Firepower 1010



次の表に、Firepower 1010 の機能を示します。

表 1: Firepower 1010 の機能

機能	説明
フォームファクタ	1 RU
取り付け	デスクトップ マウント 壁面取り付け (シスコ製品番号 69-100647-01) ラック マウント (シスコ製品番号 69-100648-01)
エアフロー	サイドツーサイド ファンなし
プロセッサ	4 コア Intel Atom C3000 シリーズ CPU x 1 1.5 GHz (QuickAssist テクノロジー (QAT) 搭載)
メモリ	8 GB DDR4 DRAM
L2 スイッチ	Marvell SOHO 88 E6390 (注) 今後のソフトウェア リリースでサポート予定。
管理ポート	ギガビット イーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 1
コンソールポート	RJ-45 X 1 または USB ミニ B X 1

USB ポート	USB 3.0 タイプ A X 1
ネットワーク ポート	ギガビット イーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8 各 RJ-45 (8P8C) 銅線ポートは、自動 MDI/X、インターフェイス速度、デュプレックス、および他のネゴシエートされたパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。 ポートの番号付けは左から右、上から下の順で行われます。ポートの名前はイーサネット 1/1 ~ 1/8 です。
PoE+ コント ローラ カード	ポート 7 および 8 は PoE+ ポートです。 (注) 今後のソフトウェア リリースでサポート予定。
ロック スロット	スロットは、Kensington 標準 T バーのロック メカニズムに対応し、シャーシを保護します。
リセット ボタン	小さな埋め込み型のボタンです。3 秒以上押すとシャーシがリセットされ、次のリブート後にデフォルト状態に戻ります。設定の変数は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、フラッシュは消去されず、ファイルは削除されません。
電源スイッチ	なし (注) Firepower 1010 を正常にシャットダウンするには、『 Firepower 1010 Getting Started Guide 』の FDM および FMC の「Power Off the Device」を参照してください。
AC 電源装置	外部 AC 電源 X 1 電源の合計電力は 115 W です。55 W の +12-V システム電源と 60 W の -53.5-V PoE 電源があります。 (注) PoE+ は、今後のソフトウェア リリースでサポートされる予定です。
ストレージ	200 GB M.2 SATA ドライブ ドライブはソフトウェアによって使用されます。ドライブにユーザはアクセスできません。 ドライブは現場では交換できません。ドライブを交換するには、シャーシをシスコに返却する必要があります。

コンソール ポート

Firepower 1010 には 2 つの外部コンソールポートがあり、1 つは標準の RJ-45 ポート、もう 1 つは USB ミニ B シリアルポートです。同時にアクティブにできるのは 1 個のコンソールポートだけです。ケーブルを USB コンソールポートに接続すると、RJ-45 ポートは非アクティブになります。反対に、USB ケーブルを USB ポートから外すと、RJ-45 ポートはアクティブになります。コンソールポートにはハードウェアフロー制御がありません。

ん。ターミナルサーバを使用してシリアル コンソール ポートから、またはコンピュータの端末エミュレーションプログラムから、CLI を使用してシャーシを設定できます。

- RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。RJ-45 コンソール ポートはリモートダイヤルインモデムをサポートしていません。必要に応じて、標準管理ケーブル（シスコ部品番号 72-3383-01）を使用して、RJ45 を DB9 接続に変換できます。
- ミニUSB タイプ B ポートは、外部コンピュータの USB ポートに接続できます。Linux および Macintosh システムでは、特別なドライバは不要です。Windows システムでは、USB ドライバ（software.cisco.com から入手可能）のダウンロードおよびインストールが必要です。Windows HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、コンソールポートでの USB ケーブルの抜き差しが可能です。適切に終端シールドが施された、シールド付き USB ケーブルが推奨されます。USB コンソールポートのボーレートは、1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 bps です。



- (注) Windows オペレーティング システムでは、USB コンソール ポートを使用する前に、コンソール ポートに接続されたすべての PC に Cisco Windows USB コンソール ドライバをインストールする必要があります。ドライバのインストールの詳細については、「[Connect to the Console Port with Microsoft Windows](#)」を参照してください。

外部フラッシュストレージ

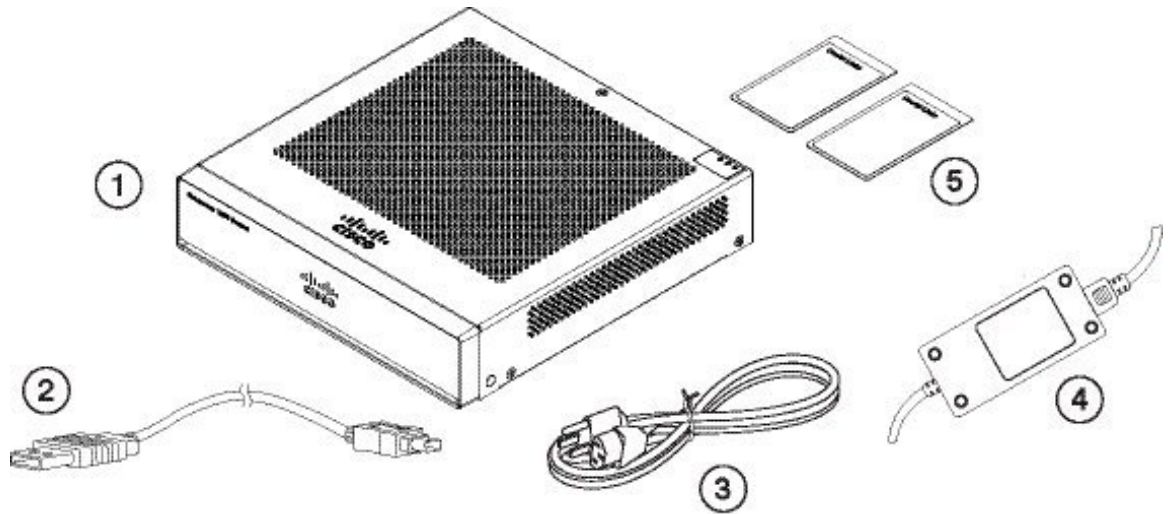
シャーシには、外部デバイスの接続に使用可能な標準 USB タイプ A ポートが 1 つあります。USB ポートは、最大 1 A（5 台の USB 電源ユニット）の 5 V の出力電力を供給できます。

- 外部 USB ドライブ（オプション）：USB タイプ A の外部ポートを使用して、データストレージデバイスに接続できます。外部 USB ドライブ識別子は `disk1` です。シャーシに電源が投入されると、接続された USB ドライブは `disk1` としてマウントされ、ユーザが使用可能な状態になります。さらに、`disk 0` に使用できるファイルシステム コマンドは `disk1` でも使用可能です。これらのコマンドには、**copy**、**format**、**delete**、**mkdir**、**pwd**、**cd** などがあります。
- FAT-32 ファイルシステム：Firepower 1010 は外部 USB ドライブに対して FAT-32 形式のファイルシステムのみをサポートします。FAT-32 形式ではない外部 USB ドライブを挿入すると、システムのマウントプロセスが失敗し、エラーメッセージが表示されます。**format disk1**: コマンドを入力して該当のパーティションを FAT 32 にフォーマットし、再度 `disk1` にマウントできます。ただし、データが失われる可能性があります。

パッケージの内容

次の図は、Firepower 1010 のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性がありにご注意ください。

図 2: Firepower 1010 パッケージの内容



1	シャーシ	2	USB コンソールケーブル (タイプ A からタイプ B)
3	電源コード	4	電源
5	<p><i>Cisco Firepower 1010</i> の有用なリンク [英語]</p> <p>「有用なリンク」ドキュメントの手順では、1010 のインストール、セットアップ、および設定に必要なマニュアルをユーザに送信します。</p> <p><i>Firepower Threat Defense</i> 向けの <i>Cisco Firepower 1010</i> のスタートアップガイド [英語]</p> <p>このドキュメントでは、Firepower Device Manager (FDM) (デバイスに含まれる簡素化された単一のデバイスマネージャ) を使用して FTD をケーブル接続およびセットアップする方法について説明します。</p>		

シリアル番号の場所

シャーシの下にあるコンプライアンスラベルでシリアル番号と追加のモデル情報を確認できます。次の図は、コンプライアンスラベルの例を示しています。

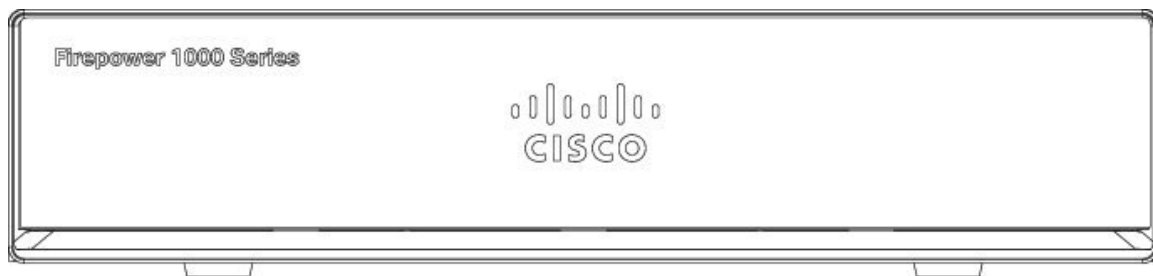
図 3: Firepower シャーシのコンプライアンス ラベル



前面パネル

次の図は、Firepower 1010 の前面パネルを示しています。前面パネルには、コネクタやLEDはありません。

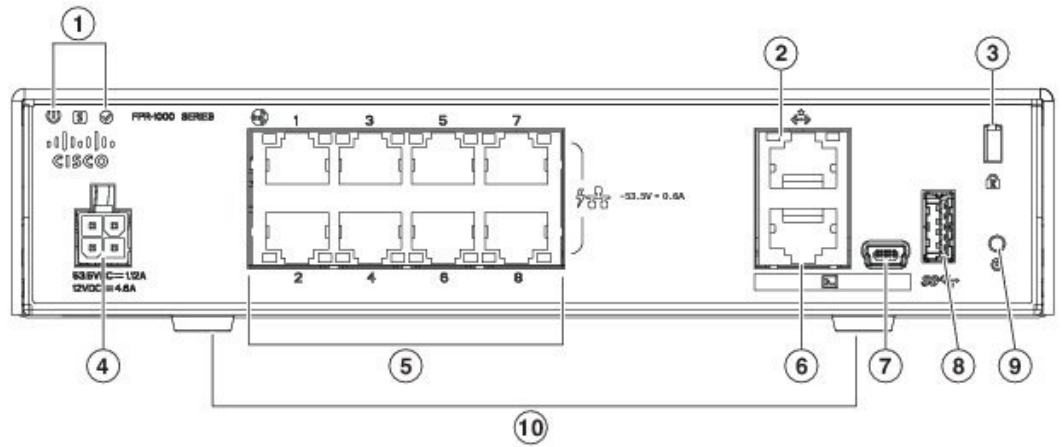
図 4: Firepower 1010 の前面パネル



背面パネル

次の図は、Firepower 1010 の背面パネルを示しています。LED の説明については、[ステータス LED \(8 ページ\)](#) を参照してください。

図 5: Firepower 1010 の背面パネル



<p>1</p>	<p>ステータス LED</p> <p>ステータス LED の位置および意味を「ステータス LED」に示します。</p>	<p>2</p>	<p>管理ポート</p> <p>ギガビットイーサネットインターフェイスは、ネットワーク管理アクセスに限定されています。RJ-45 ケーブルで接続します。</p>
<p>3</p>	<p>ロック スロット</p> <p>スロットは、Kensington 標準 T バーのロック メカニズムに対応し、シャーシのセキュリティを保護します。</p>	<p>4</p>	<p>電源コード ソケット</p> <p>AC 電源にプラグを差し込むと、シャーシに電源が投入されます。</p>

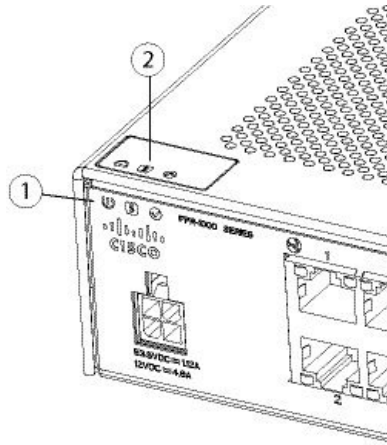
5	<p>ネットワーク データ ポート</p> <p>8 個のギガビット イーサネット RJ-45 (8P8C) ネットワーク I/O インターフェイス。</p> <p>ポートには (上から下、左から右の順で) 1、2、3、4、5、6、7、8 の番号が付けられています。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。ポートには、ギガビット イーサネット 1/1 からギガビット イーサネット 1/8 までの名前と番号が付けられています。</p> <p>(注) ポート 7 および 8 を PoE+ ポートとして使用できます。PoE+ は、今後のソフトウェアリリースでサポートされる予定です。</p>	6	<p>コンソール ポート</p> <p>RJ-45 (8P8C) コンソール ポートを使用して、外部システム経由で管理にアクセスします。詳細については、「機能 (1 ページ)」を参照してください。</p>
7	<p>USB ミニ B ポート</p> <p>このポートを使用して、外部システム経由で管理にアクセスします。詳細については、「機能 (1 ページ)」を参照してください。</p>	8	<p>USB タイプ A ポート</p> <p>このポートを使用して、ストレージなどの外部デバイスを接続します。詳細については、「機能 (1 ページ)」を参照してください。</p>
9	<p>リセット ボタン</p> <p>3 秒以上押すとシャーシがリセットされ、次のリブート後にデフォルト状態に戻ります。設定の変数は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、フラッシュは消去されず、ファイルは削除されません。</p>	10	<p>ゴム製の脚</p> <p>(注) ゴム製の脚も、適切な冷却のために必要です。これらを削除しないでください。</p>

ステータス LED

LED は、シャーシの背面から見て左上隅 (シャーシの前面から見て、上記の背面の右上隅) にあります。ネットワーク ポートの LED は各ネットワーク ポートの上にあります。

次の図は、背面パネルとシャーシのカバーのステータス LED を示しています。

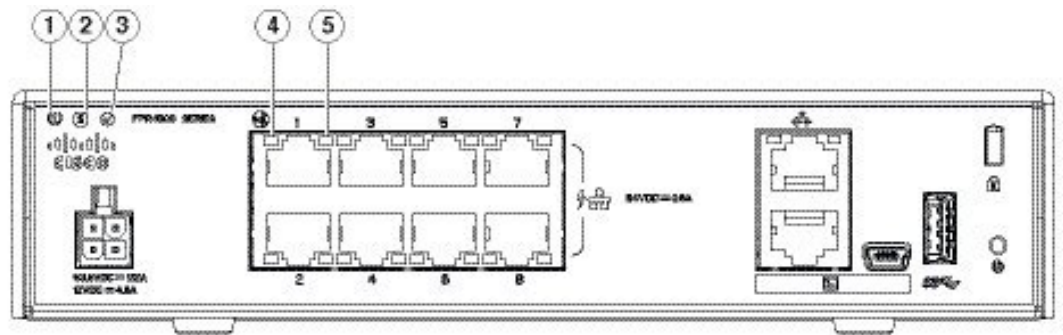
図 6: Firepower 1010 ステータス LED



1	シャーシ背面の電源、ステータス、およびアクティブ LED	2	シャーシ上部の電源、ステータス、およびアクティブ LED
---	------------------------------	---	------------------------------

次の図は、背面パネルのすべて LED を示しています。後続の表は各 LED の状態について説明しています。

図 7: Firepower 1010 の背面パネル LED



1	<p>電源</p> <p>電源装置のステータス：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 	2	<p>ステータス</p> <p>システムの動作状態</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 <ul style="list-style-type: none"> • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧
3	<p>アクティブ</p> <p>フェールオーバーペアの状態：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：フェールオーバーは動作していない。 • 緑色：フェールオーバーペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャーシでない限り、LEDは常に緑色に点灯します。 • オレンジ色：高可用性ペアのシャーシの場合、スタンバイユニットのLEDはオレンジ色に点灯する。 	4	<p>ネットワーク</p> <p>ネットワークポートのステータス。</p> <p>リンクステータス (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。
5	<p>ネットワーク</p> <p>ネットワークポートのステータス。</p> <p>接続速度ステータス (S)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑色の点滅：3秒ごとに1回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2回の高速度点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3回の高速度点滅 = 1000 Mbps。 		

ハードウェア仕様

次の表に、Firepower 1010 のハードウェア仕様を示します。

表 2: Firepower 1010 ハードウェア仕様

サイズ (高さ X 幅 X 奥行)	20.11 X 20.32 X 4.6 cm (7.85 X 8.07 X 1.82 インチ)
重量	1.36 kg (3 ポンド)
DRAM	8 GB
ブートパーティション	8 GB (内部)
システム電源	30 W シャーシに接続されている PoE デバイスは含まれません。55 W は、電源装置の最大電力です。 (注) PoE+ は、今後のソフトウェアリリースでサポートされる予定です。
ストレージ	200 GB (内部)
温度	動作時 : 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) 海拔 1000 フィートごとに最大動作温度は 1.5 °C 低下します。 非動作時 : -25 ~ 70 °C (-13 ~ 158 °F) (最大高度は 40,000 フィート)
湿度	動作時 : 90 % 非動作時 : 10 ~ 90%
高度	動作時 : 0 ~ 3000 m (9843 フィート) 非動作時 : 0 ~ 4570 m (15,000 フィート)
音響ノイズ	0 dBa

製品 ID 番号

次の表に、Firepower 1010 シリーズに関連付けられている現場で交換可能な PID を示します。予備のコンポーネントは、ユーザ自身が注文および交換可能なコンポーネントです。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、シャーシ全体を RMA する必要があります。Firepower

1010 の PID のリストを表示するには、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』の **show inventory** コマンドを参照してください。

表 3: *Firepower 1010 PID*

PID	説明
FPR1010-NGFW-K9	Cisco Firepower 1010 NGFW デスクトップアプライアンス
FPR1K-DT-ACY-KIT	Cisco Firepower 1010 アクセサリ キット
FPR1K-PWR-AC	Cisco Firepower 1010 115 W 電源装置
FPR1K-DT-PWR-AC=	Cisco Firepower 1010 115 W 電源装置 (予備)
FPR1K-DT-RACK-MNT=	Cisco Firepower 1010 ラックマウントキット (予備)
FPR1K-DT-WALL-MNT=	Cisco Firepower 1010 壁面取り付けキット (予備)

電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。セキュリティアプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

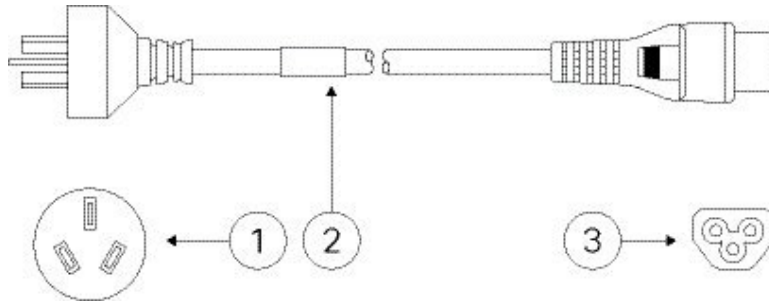
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



(注) 使用できるのは、シャーシに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

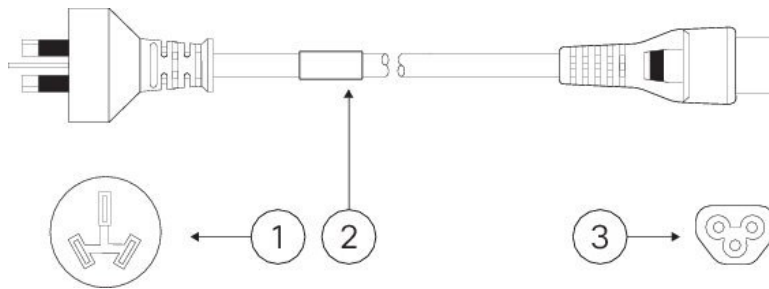
次の電源コードがサポートされています。

図 8: アルゼンチン (CAB-AC-C5-ARG)



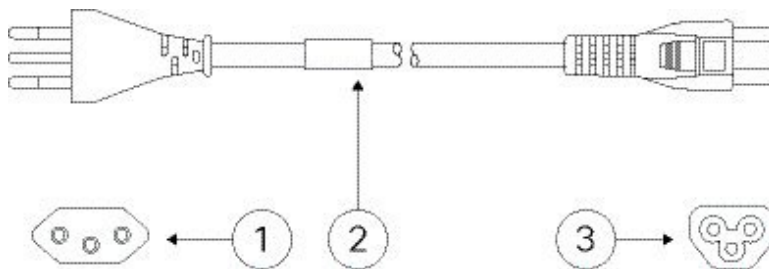
1	プラグ : IRAM 2073	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 9: オーストラリア (CAB-AC-C5-AUS)



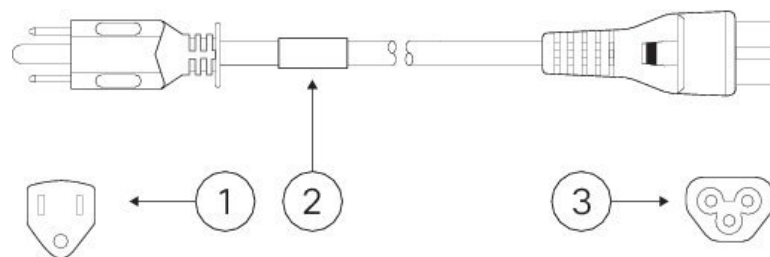
1	プラグ : AUS 10S3	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 10: ブラジル (CAB-AC-C5-BRA)



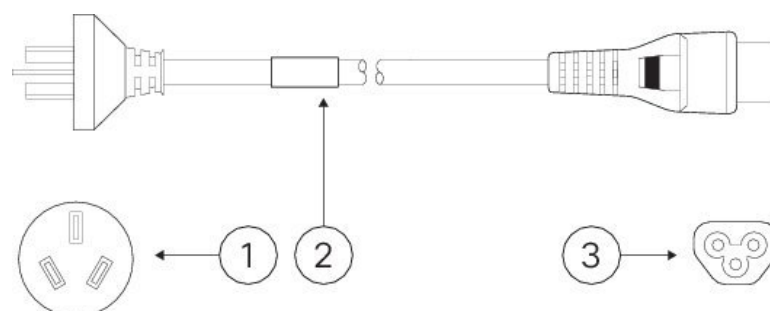
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 11: カナダ (CAB-AC-C5)



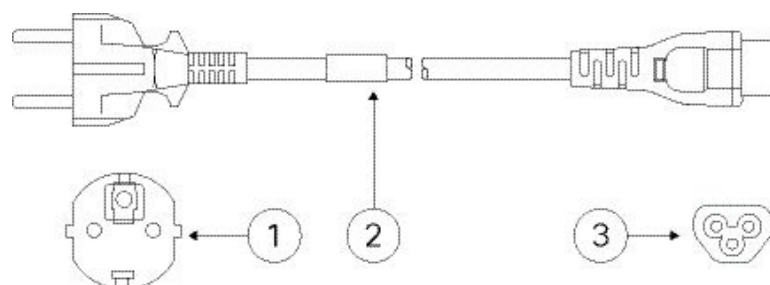
1	プラグ : NEMA 5-15P	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 12: 中国 (CAB-AC-C5-CHI)



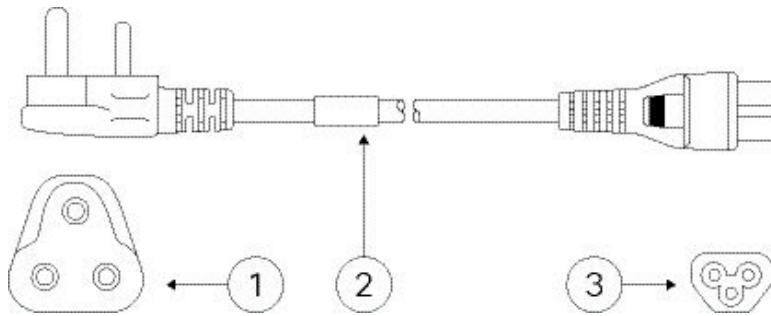
1	プラグ : GB 2099.1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 13: 欧州 (CAB-AC-C5-EUR)



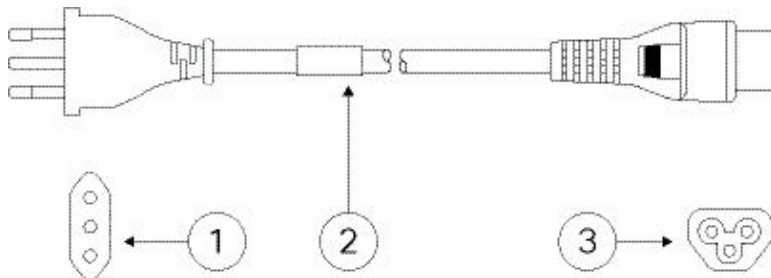
1	プラグ : CEE 7 VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 14: インド (CAB-AC-C5-IND)



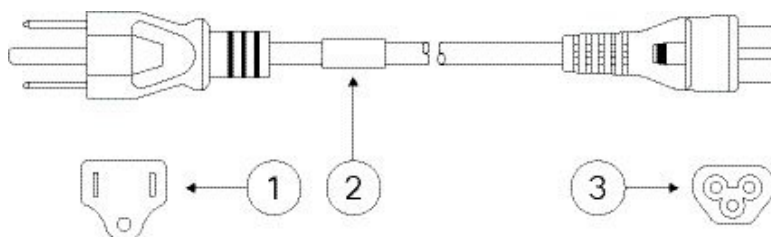
1	プラグ : IS 1293	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 15: イタリア (CAB-AC-C5-ITA)



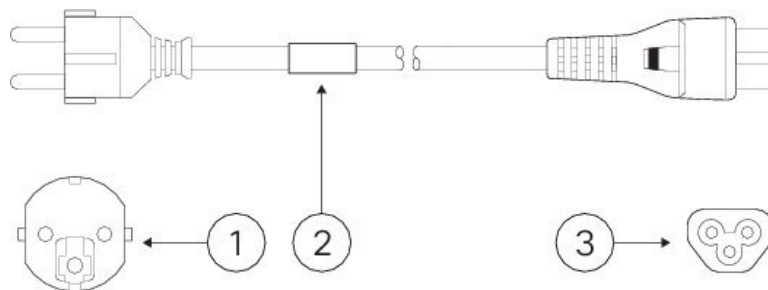
1	プラグ : CEI 23-06/VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 16: 日本 (CAB-AC-C5-JAP)



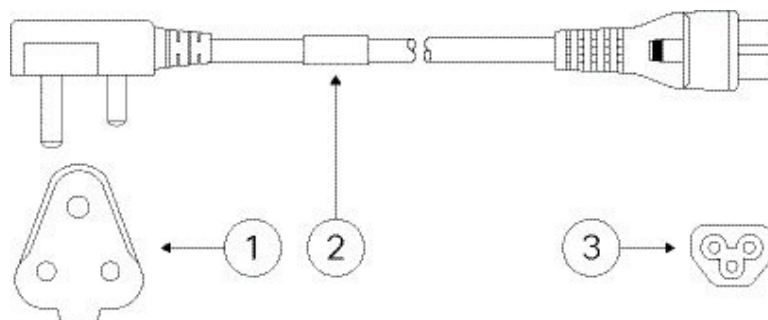
1	プラグ : JIS C8303	2	コードセット定格 : 3 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 17: 韓国 (CAB-AC-C5-KOR)



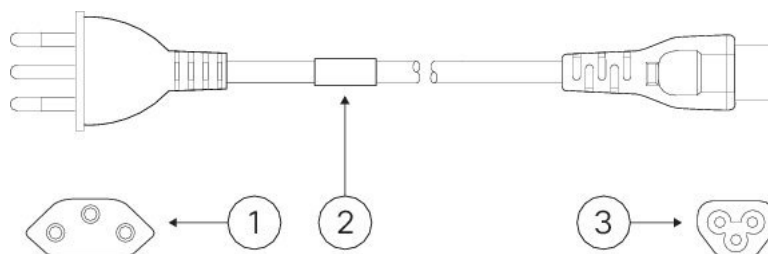
1	プラグ : KSC 83205	2	コードセット定格 : 3.0 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 18: 南アフリカ (CAB-AC-C5-SAF)



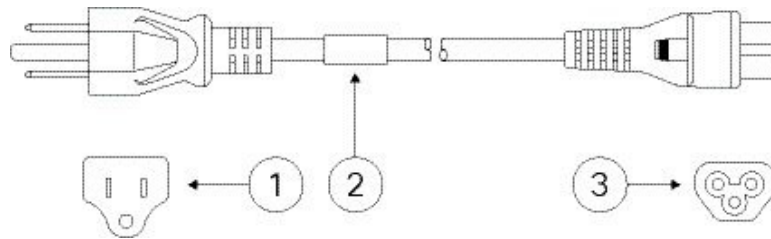
1	プラグ : SABS 164-1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 19: スイス (CAB-AC-C5-SWI)



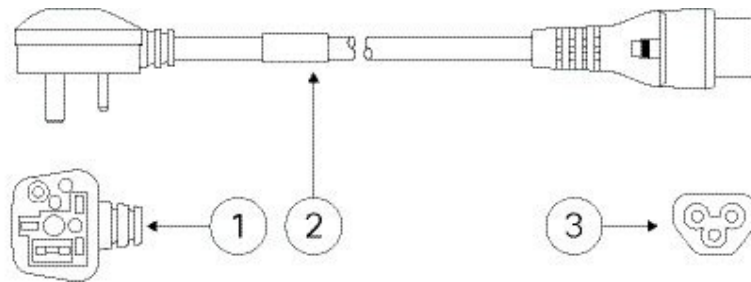
1	プラグ : SEV 1011	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 20:台湾 (CAB-AC-C5-TWN)



1	プラグ : CNS 10917-2	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 21:英国 (CAB-AC-C5-UK)



1	プラグ : BS1363A/SS145	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

